



生活クラブ風車



夢風News

Vol.4

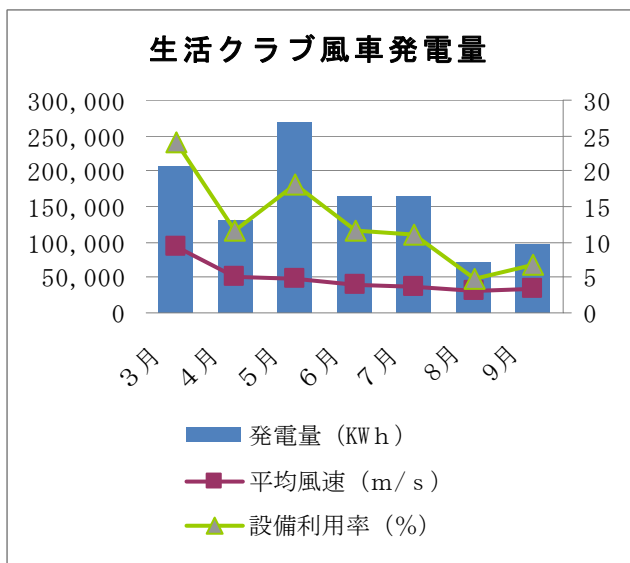
●発行 2012. 10. 15 一般社団法人グリーンファンド秋田

●発行責任者 半澤彰浩（代表理事） ●編集責任者 鈴木伸予

■ 風車の発電実績 ■

	発電量 (kWh)	平均風速 (m/s)	設備利用率 (%)
3月	206, 112	9. 3	24. 0
4月	129, 551	5. 2	11. 5
5月	269, 955	4. 8	18. 1
6月	165, 489	3. 9	11. 5
7月	164, 806	3. 8	11. 1
8月	71, 746	3. 0	4. 8
9月	96, 132	3. 4	6. 7

- ・秋田県では今年の9月の平均気温が、統計開始からもっとも高い気温となりました。太平洋高気圧の勢力が非常に強く、南から暖かい空気が流れ込んだことなどにより記録的な残暑となりました。
- ・平均風速は3.4mと弱く、風車の発電量も低くなっています。風車は、トラブルもなく、順調に稼働しています。
- ・9月6、7日に、メーカーによる風車の半年点検を実施しました。点検の結果、運転に支障のある異常はありませんでした。



[写真]
5月12日、風車建設記念イベントの翌日。エレベーターに乗って、80m上のナセル登頂にチャレンジし、無事に帰還。

■ 3月～6月分の生活クラブ風車で発電した電力量に対するグリーン電力証書が発行されました■

生活クラブ風車で発電した電気は、電気と環境価値に分けて、環境価値分をグリーン電力証書化しています。そして、電気とグリーン電力証書をセットで、生活クラブ生協が購入することで、生活クラブ風車で発電したグリーンな電気を事業所で使っているとみなす仕組みです。

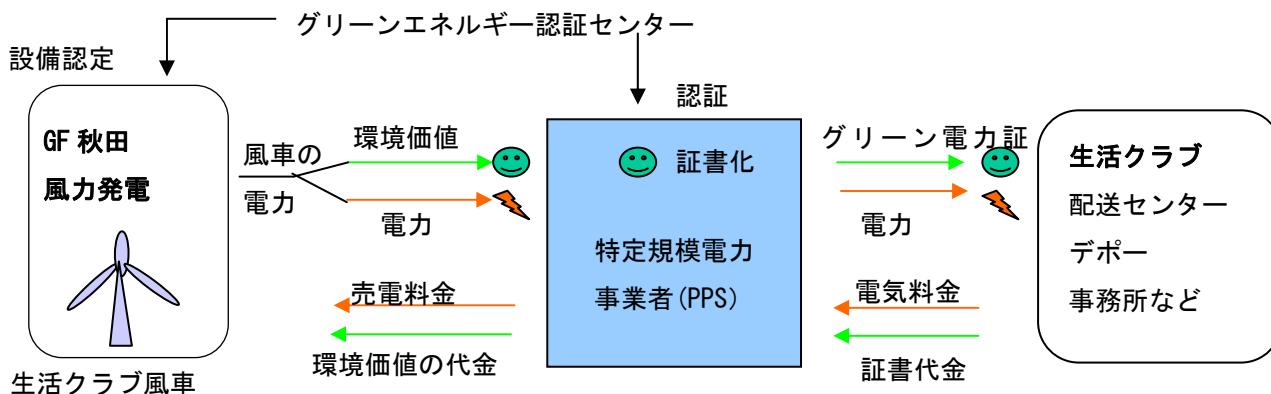


3月20日から6月30日までの期間に生活クラブ風車で発電した電力量に対し、財団法人日本エネルギー経済研究所グリーンエネルギー認証センターの認証を受け、8月9日に認証シリアルナンバー11W226-1203-1206-00000001A04～11W226-1203-1206-00727189A04が発行されました。11W226は生活クラブ風車の設備認定番号、A04は申請者(株)サミットエナジーの記号、1203-1206は期間、認証発電電力量は727,189kWhです。

4月から6月の事業所の使用電力の52.5%を、生活クラブ風車からのグリーン電力で賄うことができました。

対象事業所には、使用電力量に応じて振り分けたシリアルナンバーが印字されたグリーン電力証書が掲示されています。

< 生活クラブ風車から事業所への電力供給イメージ図 >



■ 菅原麻子の突撃！！現場レポート！！ 生活クラブ神奈川（つつじが丘デポ） ■

mission 秋田県にかほ市 生活クラブ風車を制圧せよ！！

今回、私菅原は生活クラブつつじが丘デポ上層部最高顧問 T 氏から上記の指令を受けたため早速行って参りました。と、映画ミッションインポッシブルのような台詞を書きたかっただけで本当は実家の秋田に帰省した際、見学してきた様子をご紹介します。（今号と次号にわたって連載します!(^^)!

step1

まずは場所から。秋田県の海沿い、南方に位置するにかほ市。距離がありそうに見えますが実家（秋田市）から高速道路を使うと一時間半程度で到着します。運転手は私の父です。面白いものが見れるから行こう！と連れ出しました。というわけで同行者は私の父、息子、旦那、私の妹、です。

それでは到着まで、にかほ市にまつわる高校時代の思い出を紹介しましょう。高校2年生の夏、当時バドミントン部だった私は部活でにかほ市の高校に合宿に来ていました。2泊3日の合宿の2日目が終わっても軍隊のような基礎トレーニングばかりでラケットすら握らせてもらえませんが、筋肉痛も限界に達しています、そして最終日の朝の地獄の浜辺トレーニングを迎えた時奇跡は起こりました。

「強風のため浜辺でのトレーニングは中止です」

みなさん、にかほの風は本物です。きっと風車もぐるぐるん動いていることでしょう。このつらい思い出も今となっては、あの風で風車がまわっているんだという希望に変わりました。



Step2

さて、車を走らせること一時間半、その間にもかなりの数の風車を目撃していましたが、私たちが求めているのは生活クラブの風車。

にかほ市は市のホームページを見ると分かりますが、風力発電に力を入れていて、多くの企業や団体が風力発電事業に参画しています。

海沿いはもちろん、高原の風を利用して山側に建設されている風車もたくさんあります。

生活クラブの風車が建設されている正確な住所がわからなかったため、あらかじめ調べておいた風車完成イベントの写真をもとに（これは生活クラブホームページに詳細が記載されているイベントですね）直感と運に任せて車を走らせます。

写真を見ながら、うーん、これは海の地形のようだ、たぶん・・・などと言いながら

父に海の方の風車を目指すよう指示。

しばらくいくと、ありました！！

あれだ！生活クラブの風車だー！！

風車にしっかりと書かれた生活クラブの文字。

（つづく・・・!(^^)!





にかほの風だより ①

生活クラブ風車は秋田県にかほの風で発電しています。生活クラブでは、エネルギーを通じたにかほ市との交流や連携を進めていきたいと考えています。これから来年4月まで、にかほ市の情報を、にかほ市役所総務部企画情報課広報広聴班班長の渡部尊志さん（写真）にお伺いします。

生活クラブのみなさんこんにちは。

みなさんの風車「夢風」が建設されているにかほ市のことを、これから半年間に渡り紹介させていただきます。今回は市の概要をご紹介します。

にかほ市は平成17年10月1日に、仁賀保町、金浦町、象潟町の三町が合併し誕生しました。秋田県の南西部で秋田県と山形県との県境に位置し、南に霊峰鳥海山（2,236m）、西に雄大な日本海を臨み、海岸線から山頂まで僅か16kmと特異な景観を誇っています。南北に約23km、東西に約17kmの範囲に広がり面積は約240.67㎢。秋田県内では最も温暖な地域で降雪量も少ない地域です。市内を国道7号とJR羽越本線が走り、秋田県南西部の玄関口となっています。



日本人初の南極探検隊の白瀬轟隊長と、TDK（株）創業者齋藤憲三氏の出身地でもあり「新たなものに挑戦する心」「進取の気性」に富んだ土地柄です。奥の細道で松尾芭蕉が訪れた「象潟（九十九島）」など自然、文化遺産に恵まれた、田園と各産業が調和した四季それぞれに魅力のあるまちです。



【おわびと訂正】

* 夢風 NewsVol. 1 で、生活クラブ風車の「年間発電量 4,721 万 kWh を見込みます」との記載に間違いがありました。正しくは「年間発電量 472.1 万 kWh を見込みます」です。

* 夢風 NewsVol. 2, 3 で、発電実績の表の7月の発電量 150,044 kWh に間違いがあり、正しくは 164,806 kWh です。訂正しておわび申し上げます。